

平成 18 年度悪臭規制法施行状況



環境省は平成 19 年 12 月 20 日に全国の地方公共団体の報告に基づき、平成 18 年度における悪臭苦情、悪臭規制の状況を公表しました。

(1) 悪臭苦情の状況

•悪臭苦情件数

平成 18 年度の悪臭苦情件数は 18,805 件で平成 17 年度の 19,114 件と比べ、約 1.6%減少しました(3 年連続の減少)。

•悪臭苦情の内容別の件数

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 野外焼却 | :5,229 件(27.8 %) |
| 2. サービス業・その他 | :2,761 件(14.7 %) |
| 3. その他の製造工場 | :1,914 件(10.2 %) |

•都道府県別の悪臭苦情件数

悪臭苦情件数上位は、順に東京、愛知、埼玉、大阪、神奈川であり、全体の 39.3 %を占めています。

(2) 悪臭規制等の状況

悪臭防止法の規制を設けている市区町村は、平成 18 年度末時点で 1,313 市区町村(全体の 71.9 %)と、平成 17 年度の 1,296 市区町村(全体の 70.3%)と比べて増加しました。

規制を設けている市区町村内において、平成 18 年度には立入検査が 3,145 件、測定が 122 件行われ、測定の結果、規制基準を超過していたものは 50 件でした。その結果、法に基づく改善勧告が 6 件、改善命令は 0 件でした。また、行政指導は 2,353 件実施されました。

当社では悪臭防止法に基づく特定悪臭物質の定量分析、及び嗅覚測定法(臭気指数法等)による測定も行っております。悪臭防止法の内容につきましては、当社発行の「ザ・ナイツレポート」もございますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

資料 2007 年 12 月 20 日付 環境省ホームページ
2007 年 12 月 20 日付 EIC ネット

クロマト分析箇所 木村俊